

宇宙種子を利用した新商品開発に関する共同事業の展開について

宇宙利用を推進する株式会社ラグランジェ(本社:東京都台東区上野 7-9-9-705 代表取締役社長:佐伯秀子)は、国際宇宙ステーションの日本実験棟「きぼう」を利用したプロジェクトの一環として、「きぼう」へ搭載した植物の種子を利用した新商品の開発を、有限会社へちま産業(本社:富山県射水市 代表取締役:瀧田秀成)と進めるため、共同事業に関する覚書を締結するとともに、へちまの種子を米国のスペースシャトル・アトランティス号へ搭載し、2010年5月15日(日本時間)「きぼう」に向けて打ち上げました。

当該種子は「きぼう」に約4カ月間保管されたのち、2010年9月下旬にスペースシャトル・ディスカバリー号によって地球へ帰還する予定になっております。

株式会社ラグランジェでは、日本へ持ち帰った種子を有限会社へちま産業の協力のもと生育させ、成分分析を行い、通常のへちまとの成分比較を実施したのち、化粧品等の新商品開発を進めて行くことを考えております。

【へちまミッションの概要】

- ・打ち上げ日時:2010年5月15日(日本時間)
 - ・打ち上げビークル等:スペースシャトル アトランティス号 STS-132ミッション
 - ・帰還予定日*:2010年9月24日(日本時間)
 - ・帰還時のビークル等*:スペースシャトル ディスカバリー号 STS-133ミッション
- *ともに5月15日現在
- ・搭載した種子:富山県射水市産の「へちま」の種子
 - ・ミッションロゴ





・搭載された「ヘチマ」の種子

【株式会社ラグランジェの会社概要<http://www.lagrange2007.com/>】

- ・国際宇宙ステーション、小型ロケットを利用したサービスの提供や調査。
- ・宇宙インフラを利用する研究者や一般利用者等の利用に供する機材の開発や、それらの利用に関する企画運営。宇宙関連イベントの開催や開催支援。

【有限会社へちま産業の会社概要<http://www.takidamiso.com/html/kaisya.html>】

・事業概要

1982年(昭和57年)から富山県射水市大島地区では、町おこし事業の一環として「へちま」の栽培に取り組み、1983年(昭和58年)には大島町へちま生産組合が設立され、本格的に栽培および加工が始まる。当初より農薬を使用しない栽培方法により、安全で安心できる製品作りを行い「へちまの里」の定着を目指している。

- ・へちま水100%化粧水の製造販売。
- ・入浴関連グッズの製造販売。
- ・介護用品、寝具等の製造販売。

<本件についてのお問い合わせは下記までお願いいたします>

【株式会社ラグランジェ 問い合わせ先】 広報担当: 佐伯 (info@lagrange2007.com)

TEL&FAX: 03-5460-1328